

一週間の内弟子研修を終えて
土屋 未来

この度は、デンバーの内弟子研修の前に内弟子としてやっていけるかを確認するための研修をさせて頂くために小林道場にお世話になることになりました。

私は、内弟子がどういうものかも知らず道場に来ましたが、内弟子のレシェップさんから多くのことを教えて頂きなんとか内弟子生活が始まりました。

こちらでお世話になって今日で 6 日間目ですが、この短期間の中で総師範をはじめ弘明先生や指導部の先生方、レシェップさんや会員の皆様には大変多くのことを学ばせて頂きました。

最初の 2 日間は、稽古についていだけで精一杯で、自分の体力の無さや筋力不足を痛感しました。また、初めて見る技や普段あまり稽古してこなかった二段、三段の技や短刀取り、杖の合わせなどでは先生方や会員の皆様に時間を取らせてしまい申し訳なかったです。ですが、皆さんがとても丁寧に指導してくださったため何とか形になるようになりました。

そして、内弟子研修の基本でもある朝早く起きて掃除をするという仕事は今まで経験してこなかったこともあり、つらいと感じることもありました。ですが、この仕事を 2 年間も続けているレシェップさんを見て、自分の今までの怠惰な生活を反省するとともに自分自身の甘さに気づかされました。

3 日目以降は、内弟子の仕事にも慣れてきてこともあり、次々と新しいことを学べる稽古をととても楽しく感じるようになりました。そして何より会員の皆様と少し馴染めるようになりました。また、私が宮崎県出身ということで皆さんがたくさん話しかけてきてくれたこともとても嬉しく、大変感謝しています。

そして、今までに経験したことのない一日に 3 回稽古するという生活から筋肉痛と戦う日々となりました。しかし、弘明先生からデンバーはこんなものではないと教えて頂き、宮崎に帰っても筋トレとランニングは毎日欠かさず行うことを決めました。そして出来るだけ稽古に行こうと思います。

そして、今私は内弟子研修 6 日間目の最終日に寝坊をしてしまい反省文と内弟子の感想文を書いているところです。この一週間、大変お世話になっておきながら最後の最後に寝坊をしてしまい、総師範がいらっしゃる時間までに準備をすませておくことが出来ませんでした。本当に申し訳ありませんでした。原因は、私の今日で最後だという気の緩みが招

いたことです。デンバーに行った際は、最後の一日まで気を抜かないようにします。稽古を見学していて気づきましたが、総師範は本当に会員の皆様、大人から子ども皆にとっても愛されているということを感じました。皆さんが気兼ねなく総師範に話しかけ、また稽古中は笑顔が絶えることはありませんでした。このような先生のもとで内弟子生活をおくれたことをとても幸せに感じています。本当に感謝しています。ありがとうございました。

ここで学んだことを必ずデンバーで活かし、最後の最後まで頑張ります。本当にありがとうございました。